

保護者からの放課後等デイサービス評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 1月 27日

事業所名 子ども療育センターのびのび

保護者等数(児童数) 27 回収数 23

割合 85 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	2				・活動内容や利用児の様子に合わせ、各コーナーの使い方を工夫しております。また環境に恵まれ、周辺環境は自然豊かなため、散歩や散策等、戸外活動も積極的に取り入れております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	1	1	2		・活動の充実やより良い支援に向け、十分な職員数の確保、支援のスキルアップに努めて参ります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	22			1		・駐車場から門まではスロープ設置、建物内の活動エリアは全室バリアフリーになっております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	22	1				・両町の相談支援事業所相談員とも密に連携をとっております。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	22			1		・全職員で案を出し合い、計画を立てております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12	1		10		・療育機関の利用がない日に、放課後児童クラブを利用している利用児もおります。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	1	1			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	23					
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	2				・随時、相談や面談のご希望に対応いたします。お気軽にお声掛けください。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	4		5		・コロナ禍もおちつきましたので、“親子のつどい”等の開催を計画していきたいと考えております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21			2		・建物玄関に苦情・相談受付窓口について、ポスターで掲示しております。また、迅速な対応ができるよう体制整備に努めます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	2				・日頃からの状況把握やコミュニケーションに留意し、状況によっては個別で対応致します。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	4		2		・法人内のホームページや会報にて、活動内容の概要や事故強化の結果を発信しております。 ・定期的に事業所の会報を発行しております。 ※現在、不定期
14 個人情報に十分注意しているか	22			1		・お気づきの点等ございましたら、いつでもお申し付けください。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	2		2		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	3		2		・活動の中でも災害時の対策について考える機会を設けております。また、利用日によって避難訓練に参加する機会もございます。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	21	2				・子ども達の意見や希望も聞きながら、活動充実に向けてプログラムを計画して参ります。
	18 事業所の支援に満足しているか	23					・日頃から、利用に関してご協力をいただきありがとうございます。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。  
\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。